群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会

令和3年度 第1回「古文書取扱い研修会」開催要項

1 趣旨

市町村に所在する古文書(紙資料)は、かけがえのない価値を持つ「地域の宝」である。 これらの地域史料の取扱いや地域のネットワークについて理解を深め、保存と活用の意識を 高める。また、古文書の調査・保管・整理の意義を踏まえ、災害により古文書が破損・消滅 することなどを想定して、対策に取り組む機運を高める。

2 主催

群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会(略称「群文協」)、群馬県立文書館

- 3 対象者
 - (1) 県内市町村の文書事務担当者、文化財保護担当者、市町村史(誌) 編さん担当者
 - (2) 県内市町村歴史資料保存機関·図書館職員
 - (3) 県埋蔵文化財調査事業団職員、県立文書館文書調査員
 - (4) 県文化財保護課・県立歴史博物館・県立図書館・県立文書館職員等
- 4 実施期日

令和3年12月7日(火)13:30~15:30(受付13:00~13:30)

- 5 会場 群馬県立文書館 3階研修室(前橋市文京町 3-27-26)
- 6 日程及び内容

13:00~13:30 受付

13:30~13:35 開会(会長挨拶、講師紹介)

13:35~15:05 講演 演題「群馬歴史資料継承ネットワークの発足とこれから(仮)」 講師 群馬県立女子大学群馬学センター准教授 簗瀬 大輔 氏

15:05~15:20 質疑応答・意見交換

15:20~15:25 事務連絡

15:25~15:30 閉会 *15:40~16:00 館内見学(希望者)

7 申し込み方法

令和3年11月24日(水)17時までに、①所属、②氏名、③連絡先(メールアドレス 及び電話番号)、④館内見学の希望(希望する場合のみ記入)を明記し、電子メールにて下 記までお申し込みください。

8 申し込み先・問い合わせ先

〒371-0801 前橋市文京町 3-27-26 群文協事務局(群馬県立文書館内) 担当 武藤桂電話: $0\ 2\ 7-2\ 2\ 1-2\ 3\ 4\ 6$

電子メール: katsura-m@pref.gunma.lg.jp

9 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止になる場合があります。
- (2) 申込者が40名を越える場合は、上記(1) と同様の理由により、各部署・機関につき1名ずつの参加をお願いするなどの調整をさせていただきます。
- (3) 参加者の旅費については、各所属の負担でお願いします。